

2018年3月22日

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

結婚式での“相席スタート”はアリ or ナシ？など、結婚観を告白！ 山崎ケイ「本当に好きな人とは結婚したくない」

『ゼクシィ』3月発売号付録には「結婚の“ちょうどいい常識&マナー”探しま BOOK」が登場

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：山口 文洋）が企画制作する結婚情報誌『ゼクシィ』は5月号（2018年3月23日発売※一部地域を除く）に、お笑い芸人の相席スタートのおふたりを起用した「結婚の“ちょうどいい常識&マナー”探しま BOOK」を綴込み付録として発売することになりましたので、概要をお知らせします。

結婚が決まって幸せな一方、親挨拶や周囲への結婚報告などやるべきことがたくさんある中、正しい行動が分からず悩む花嫁さんも多いのでは？今回は、そんな花嫁さんが抱える「リアルもやもや」への“ちょうどいい”回答を、恋の駆け引きネタでおなじみの相席スタートが徹底リサーチ。さらに、撮影後のインタビューではおふたりの結婚観なども明かしてくださいました。

山崎ケイ「本当にめちゃうちゃ好きな人とは結婚したくない。理想の結婚式は海外で王道な演出を！」

「男女コンビはいろいろいますけど、この仕事は私たちにしかできないんじゃないかなと思います（笑）」と今回の企画への感想を明かしてくださった山崎さん。連続ドラマに恋のアドバイザー役として起用されるなど、自他共に認める恋愛マスターの結婚観はかなり現実的で、「本当に好きな人とは結婚したくないです。好きよりも一生一緒に居れそうだなと思う方が重要だと思うんです。」と話してくださいました。しかし、理想の結婚式には乙女心が垣間見え、「ドラマの見過ぎかもですが、片言の外国人の牧師様が出てくる王道な演出がいい！私は家族だけで海外でこっそりやろうと決めているんです、いつか（笑）」とお茶目に話してくださいました。

一方、山添さんも結婚相手には居心地の良さや懐の広さを求めるそうで、山崎さんと息がピッタリな回答が返ってきました。

結婚式での“相席スタート”はあり or なし？コンビ間で分かれた結婚観とは？

「相席スタート」というコンビ名にちなみ、最近の結婚式では独身の男性ゲストと女性ゲストをあえて相席にし、恋がスタートするように仕掛けることがあることをお伝えすると、「粋な計らいをしてくれているなと思いますね。」と結婚式の相席から始まる恋愛もアリとお考えの山添さん。一方、山崎さんは「20代だったら良いかもですが、もう35歳なので、年齢を分かっている上にそれをされたらちょっとなあ……」といぶかしげな表情を浮かべ、「素敵な男性だったら良いですけど、タイプじゃない人だとちょっと嫌ですね（笑）」とお話してくださいました。

そんな山崎さんに、相席OKなのはどんなタイプか聞くと「やっぱりカッコいい人ですよ。」と即答！さらに女性の参列者に対しては「よく思うんですけど、結婚式の時に気合を入れすぎてちょっと過剰なおめかしをして、いつもの自分の姿からかけ離れすぎてしまう女性が居ますよね。」と鋭く分析し、「昔みたいにガチガチに固める感じよりも、最近では新婦さんも普段のような髪型が多いそうですし、参列者ももっと自然にふわっと、少し飾りをつけるくらいで、ナチュラルにした方がちょうど良いですよ。」と、“ちょうどいい”女性ゲストの結婚式の装いについて教えてくださいました。



本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

リクルートマーケティングパートナーズはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます

■ 『ゼクシィ』 5月号 (3月23日発売) 付録情報

- ・ 結婚の“ちょうどいい常識&マナー” 探しま BOOK
- ・ 清楚すぎる♥シンデレラ花嫁ハンカチ&ティッシュポーチ
- ・ 幸せエンドレス♥手作りアイテム BOOK
- ・ 結婚の手続き届け出やることひと目でわかるシート など



■ 出演者情報



相席スタート

山崎ケイ (やまざきけい)

生年月日：1982年6月13日

出身地：千葉県

趣味：旅行/食べ歩き/料理/他人の恋愛の悩みを解決する事

山添寛(やまぞえかん)

生年月日：1985年6月11日

出身地：京都府

趣味：COCO 壱番屋 (カレー) /空手/フットサル/銭湯巡り